

8月24日、日産グループから大阪府へ「新型コロナウイルス感染症、軽症患者搬送車」を貸与しました！

日産大阪販売株式会社および、日産自動車株式会社、グループ会社である日産車体株式会社と株式会社オートワークス京都は、「NV350キャラバン」に特別な架装を施した「新型コロナウイルス感染症、軽症患者搬送車」を、大阪府へ無償で貸与しました。

今回の取り組みは、6月に日産大阪販売が、大阪府と「安全・安心」「健康・働き方改革」、「環境」、「子ども・福祉」、「地域活性化」、「府政のPR」の6分野にわたる連携と協働を促進する包括連携協定を締結したことに基づいたものです。

「新型コロナウイルス感染症、軽症患者搬送車」は、「NV350キャラバン」に、以下の飛沫感染を抑制する特別な架装を施しています。

- ・患者の乗る後部座席とドライバー席のある前列を隔てるパーティションパネルを設置
- ・後部座席側には換気扇を設置することで、運転席側への空気の流入を防止
- ・後席と運転席をつなぐインターホンを設置し、安全な患者と搬送スタッフのコミュニケーションを実現

日産大阪販売は、引き続き、政府や自治体の要請に基づき、関係者の皆さまと連携し、新型コロナウイルス感染拡大の防止に努めてまいります。



白土社長挨拶（抜粋）

今回、6月に我々日産大阪が大阪府と締結した包括連携協定がきっかけではありますが、「特別な架装を施した搬送車両貸与」を、日産自動車を含めた日産グループ全体の多大な協力を頂き、大阪府へ貢献が出来るということを大変嬉しく思っております。

コロナの脅威は依然として継続している中ですが、我々日産大阪は、法定業務を扱う会社としての責任を持ち、お客さまに安心してご来店頂ける環境づくりに全力で取り組みながら、業務を継続しています。同時に、包括連携協定締結を機に、全店舗・全従業員が自覚を持ち、着実に地域貢献活動も進めています。引き続き大阪府との密な対話を継続し、府内101の全拠点で最大限のご協力をさせていただきたく所存です。

日産大阪及び日産グループは、今後もカーライフを通じて安心と安全を地域にお届けし、大阪府へ地域貢献して参ります。

[日産大阪ホームページはこちらから](#)
[大阪府ホームページはこちらから](#)